

令和7年10月30日(木)

校長室より⑨4



こんにちは。

10月下旬^{げじゅん}になって、だいぶ太陽^{たいよう}の高さ^{たか}が低^{ひく}くなってきたので、朝校門^{あさこうもん}に立^{また}っていても日^あが全^けく当^さたらなくなりました。今朝^{けさ}は、少^{すこ}し風^{かぜ}もあつたのでこの秋^{あき}で一番^{いちばん}寒^{かん}く感じ^{かんじ}ました。7月^{しちがつ}や9月^{くうがつ}には、日^ひが当^あたらな^ないところ^{ところ}を探^{さが}して立^たっていたことが嘘^{うそ}のようです。

昨日^{きのう}の昼休^{ひるやすみ}み、いつも^{いつも}のよう^{よう}に名札^{なふだ}チェッ^ちック^くのため^{ため}に校長室^{こうちょうしつ}前^{まえ}に立^たっていると、4年^{ふたりぐみ}生^{せい}の女^{にょ}の子^こ2人^{ふたり}組^{ぐみ}から「校長^{こう}先生^{せいしん}、体育館^{たいいくかん}の前^{まえ}にある石^{いし}でできた十字架^{じゅうじか}のよう^{よう}なものはなん^{なん}ですか？」と聞^きかれました。何^{なん}のことかわ^わからなかつたので、「ど^どれのこ^ことか教^{おし}えて。」と言^いって、その十字^{じゅうじ}架^からしきも^ものが見^みえるところ^{ところ}まで移^{うつ}動^{どう}しました。確^{たし}かに、体育館^{たいいくかん}の前^{まえ}には大^{せき}きな石^{いし}碑^ひ

(石^{いし}に文^{ぶん}字^じなど^{など}を刻^きんで建^たてたもの)があ^あります。「なんだろ^{なんだろ}うねえ。ちよ^{ちよ}っとわ^わからな^ないなあ。」と答^{こた}えると、「校^{こう}長^{ちやう}先生^{せいしん}でもわ^わからな^ないこ^ことがあ^あるんだね。」と言^いいなが^{なが}ら行^いってしま^{しま}いました。そ^そう言^いわれ^れると、妙^{めう}に気^きにな^なってしま^{しま}って、そば^{そば}に行^いって見^みてみ^みました。その大^{しょうとく}きな石^{のひ}には、上^{しょうとく}に大^{しょうとく}きく「彰^{しょう}徳^{とく}碑^ひ」と書^かいてあ^あって、その下^{まつがみりんじろ}に「松^う上^{せん}林^{せい}次^じ郎^{ろう}先生^{せいしん} 高^{たか}橋^{はし}

万^{まん}太^た郎^{らう}先生^{せんせい}」とい^いう2人^{ふたり}の名^な前^{ぜん}と、その先^た生^たたち^{たち}を讃^{たた}える教^たえ子^たたち^{たち}から^{もど}のメッ^{もど}セー^{もど}ジ^{もど}が刻^きんであ^ありました。校^{こう}長^{ちやう}室^{しつ}に帰^{かえ}って、ずら^{なら}りと並^{なら}んだ歴^{れき}代^{だい}校^{こう}長^{ちやう}の写^{しゃ}真^{しん}を見^みてみ^みると、一^{いち}番^{ばん}端^{はし}に「松^{たいしょう}上^{しょう}林^{しん}次^じ郎^{ろう}校^{こう}長^{ちやう} 大^{たい}正^{しょう}3~13」とい^いう写^{しゃ}真^{しん}があ^ありまし

た。「大^{れいわ}正^{しょう}」とい^いうのは、令^{れい}和^わの前^{ぜん}(平^{へい}成^{せい})の前^{ぜん}(昭^{しょう}和^わ)の前^{ぜん}のことです。



松上林次郎校長 大正3~13